

造幣局博物館・大阪管区气象台見学

造幣局博物館では貨幣の歴史、貨幣の偽造防止など、展示があり、貨幣の発展に寄与した人々の紹介、記念貨幣の展示などを見学しました。大阪管区气象台では、能登半島の地震の観測、予報、最近の異常気象の原因等の気象観測や气象台の仕事の守備範囲などを学びました。

1. 期 日 2024年1月12日（金）
2. 集 合 京阪天満駅東出口 10時00分
3. 参加者 梶木、菊地、高城、長谷川、小林
4. 企画・報告 小林
5. スケジュール
 - ①造幣局記念館 10:20～11:50
 - ②藤田邸跡公園 11:50～12:20
 - ③天満駅付近で昼食 12:20～13:10
 - ④大阪管区气象台 13:10～15:35
 - ⑤地下鉄谷町線谷町4丁目駅解散 15:40



大阪造幣局博物館

造幣博物館は、明治44年（1911年）に火力発電所として建てられた建物で、造幣局構内に残る唯一の明治時代のレンガ造りの西洋風建物です。昭和44年（1969年）に建物の保存を図り、当局が保管していた貴重な貨幣などを一般公開し、造幣事業を紹介するため当時の外観をそのままに改装し、「造幣博物館」として開館しました。



平成20年（2008年）より「人に優しい博物館、環境に配慮した博物館、魅せる博物館」を目指し、展示や設備に最新の手法を導入し、皆様方により親しんでいただけるよう大改装を行い、平成21年（2009年）4月にリニューアルオープンしました。



桜が咲いている



創業当時の大時計



2階の展示室



発行硬貨



藤田邸跡公園と藤田美術館

大川左岸にあります。

藤田美術館の北西側に旧藤田邸の庭園が広がっています。

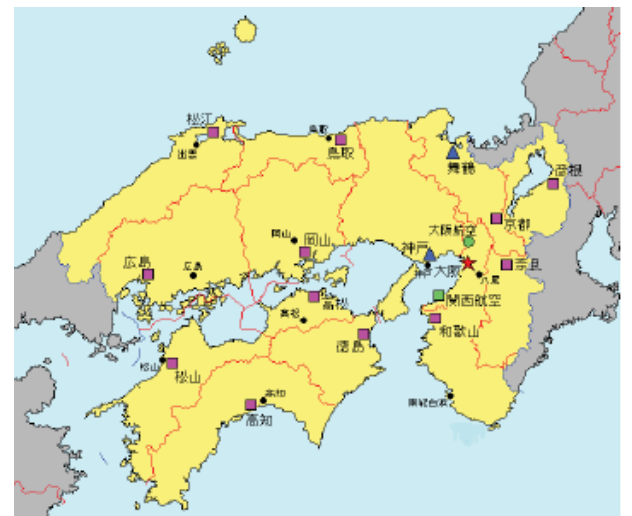
藤田美術館前その続きにある大阪城北詰駅の出入口を通りすぎると、この門（南門）が見えます。かつての藤田邸の表門（四脚門）です。右側の控柱に「藤田邸跡公園」の木札が掲げてあります。今は公園の南門になっています。



大阪管区気象台

大阪管区気象台は、大阪府中央区大手前 4-1-76 の大阪合同庁舎第 4 号館内（15-17 階）にある管区気象台。大阪管区（三重県を除いた近畿地方・山口を除いた中国・四国地方）を管轄し気象情報の発表や各観測を行っている。また、本来気象庁が発表する緊急地震速報が何らかの理由で発表できなかった場合には、この気象台から発表する。大阪観測所として、1882 年（明治 15 年）7 月に大阪市北区堂島に設立。1933 年（昭和 8 年）7 月に大阪市生野区勝山通 9 丁目（現御勝山南公園）に移転し、1968 年（昭和 43 年）7 月に再移転している。

1954 年（昭和 29 年）に日本国内初の気象レーダーを設置した。



★管区気象台 ▲海洋気象台 ■地方気象台 ■航空地方気象台
●航空測候所 ●空港出張所

気象台は次の業務

- 1 気象観測 ・地上気象観測と地域気象観測 ・気象レーダー観測 ・高層気象観測
- 2 防災気象情報と気象予報
- 3 航空気象観測 ・航空気象予報・気象情報
- 4 地震・津波の観測と情報 ・火山の観測と情報
- 5 地球環境・海洋・地球環境（温暖化、気候変動対策援）
季節予報・沿岸波浪観測 ・海況情報
- 6 地方公共団体等との連携



今日の見学では

1) 地震の震度・津波の予報の時系列の報告の仕方説明

数か所の観測地点でP波を観測後、迅速に震源位置とマグニチュードを算出し、P波到着前にユーザーへ伝達、3分を目途に津波のあるなしを判断し予報を出す。地震も震度分布を報告するようにしています。

2) 気象予報の出し方

観測データの収集となります。

気象庁で行っている観測には、地上気象観測、気象レーダー観測、高層気象観測、気象衛星による観測

数値予報は

計算機（コンピューター）を用いて地球大気や海洋・陸地の状態の変化を数値シミュレーションによって予測するものです。

天気予報は

正式には「府県天気予報」といいます。「府県予報区」を地域ごとに細分した「一次細分区域」単位で、毎日5時、11時、17時に発表します。また、天気が急変したときには随時修正して発表します。発表内容は、今日・明日・明後日の天気と風と波、明日までの6時間ごとの降水確率と最高・最低気温の予想です。

3) 現業室の見学

エリアごとに担当業務の分担があり、天気予報の府県別担当、観測資料の部署などの説明がありました。

4) 地上の観測所

NHK放送、歴史博物館の南側の開けた地域に設置されていました。温度計、筒の中に設置され、常時空気の入れ替えをおこなっています。雨量計、初氷、などの観察機器が設置され、象台の屋上には、日照計が設置されているとの説明を受けました。

また、植物の観測のためのススキ、アジサイなども植えられていました。有名な桜の木は大阪城西の丸庭園の標本木が定められている。

